

## 議会報告会実施報告書

開催日時	平成28年2月13日(土) 10時～11時50分	
開催場所	明石市役所 議会棟2階 大会議室	
出席議員	司会者	辻本達也
	記録者	井藤圭湊 佐々木敏
	その他	絹川和之 議長 三好宏 副議長 寺井吉広 出雲晶三 (総務常任委員会 正副委員長) 梅田宏希 楠本美紀 (文教厚生常任委員会 正副委員長) 尾仲利治 穠原成人 (生活文化常任委員会 正副委員長) 坂口光男 国出拓志 (建設企業常任委員会 正副委員長) 久枝陽一 (議会活性化推進委員) 尾倉あき子 丸谷聡子 中西礼皇 永井俊作 宮坂祐太 深山昌明 松井久美子
参加人数	19名	
報告内容に関する質疑応答	<p>総務常任委員会 (寺井委員長報告)</p> <p>(報告) 総務常任委員会と兵庫県宅地建物取引業協会 明石支部との平成27年11月7日の議会報告会について、空き家問題と人口増加策を中心に報告。平成27年12月議会での、マイナンバー制度や中核市移行についての内容を報告。</p> <p>(意見) 人口を増加させるだけでは意味がない。そのために農地が減っている。人口を増やすより所得を増やしてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人口を増やすことに関連して、東部給食センターの無駄遣いはどうか。給食無償化等の流れもある。どう考えているのか。</li> <li>・ バランスの良い人口増が望ましいと思う。空き家の問題について一人住まいの高齢者の住宅の空き部屋を若い人に貸す方策はどうか。明石の環境の良さもアピールすべきではないか。</li> </ul> <p>(回答) 貴重なご意見ありがとうございます。いただいたご意見を十分に参考にさせていただいて委員会審議を進めさせていただきたいと思います。</p> <p>文教厚生常任委員会 (梅田委員長報告)</p> <p>(報告) 文教厚生常任委員会と民生児童委員協議会役員との平成27年10月22日の議会報告会について、自治会と民生児童委員との連携、ケアマネージャーと民生児童委員の連携、「災害時要援護者台帳」「ひとり暮らし高齢者台帳」の問題点、認知症初期集中支援チームの件、認知症グループホームの件、自治会がないマンションの管理組合との調整の件、ヤクルト配布の件、「敬老祝い金」の件、認知症の徘徊の件等、いただいた課題で、前に進んだものを報告。また、中学校給食の件について詳細に報告。</p> <p>(意見) 高齢者が増加している。高齢者を守る姿勢をもっと出してほしい。中学校給食の産廃問題で使ったお金について責任を明確にしてほしい。</p> <p>(回答) 民生児童委員の皆さんも高齢化の中で困っておられることが多い。行政としっかり連携していくことで解決することも多い。 中学校給食の件は、専門家会議のご意見を受けて、安全対策をしっかりとした上で、議会として今後もしっかり審議してまいります。</p>	

生活文化常任委員会（尾仲委員長報告）

（報告）生活文化常任委員会と買い物不便地の緩和に向けた移動販売実験プロジェクト関係者との平成27年10月20日の議会報告会について、移動販売について、地域特性をしっかりとらえることが重要、実際の対象地域の声について、現場の状況についてどの程度知っているのか、予算について、他地域の調査等について報告。

12月議会の明石市協働のまちづくり推進条例制定の件、あかし斎場「旅立ちの丘」火葬場におけるひび割れ・漏水への対応の件、9月のミシシippアカミミガメ対策の件について報告。

（意見）外来種について、アカミミガメは減っている。浜の散歩道沿いに生えているサボテンは外来種だと思われる。調査して対応してほしい。

（回答）貴重なご意見ありがとうございます。アカミミガメは減ったというお話ですが、まだ被害が出ている。サボテンについても、考えてみたいと思います。

建設企業常任委員会（坂口委員長報告）

（報告）建設企業常任委員会と交通安全協会・高年クラブ連合会・シルバーリーダーとの平成27年11月10日の「自転車の安全運転やマナー向上の取り組みについて」の報告と、交通安全教室の実施状況や、魚の棚西側明淡線道路の自転車等放置準禁止区域の指定及び駐輪ラックの設置予定、自転車利用環境を向上させる総合的な計画の策定予定について報告。

（意見）中高生の自転車の危険運転に対する安全教育をしてほしい。

- ・ 浜の散歩道の自転車の暴走運転の対策として、標識の増設、道路の識別をやってほしい。
- ・ スピードがでるような自転車乗車時のヘルメットの着用、自転車の警笛の整備など危険を知らせるようなひと工夫があればよいと思う。

（回答）自転車は危険な乗り物との認識のもと、しっかり取り組んでいきます。

明石市住民投票条例について（寺井総務常任委員長報告）

（報告）12月議会の「住民投票条例の制定について」の議案の説明と、委員会での様々な意見を紹介。結果は、委員会採決では全員反対。本会議採決では賛成者なし。

（意見）住民投票条例は絶対に必要。条例がいらないと反対した勢力もあると聞いた。

- ・ 市議会の決断は、要件の問題で賛成者なしで否決したが、どうしても作るという認識が必要。請求要件を何分の1にするかということについては、様々な議論を経て、決めてきたことである。外国人の問題については、日本では、外国人を入れるという感覚が育ちにくい。議会の方で精査して決めてほしい。
- ・ 市が否決された後どう考えているかわからないが、ぜひ議会としてもどうするか考えてほしい。議員立法も含めて、制定してほしい。投票要件について、6分の1、8分の1、10分の1とあるが、市民が参加しやすくするのがポイントになると思う。6分の1、8分の1は高すぎるのではないか。そのことも含めて制定に努力してほしい。
- ・ 請願も出したが、議会ではなぜ反対なのか明確でない。住民投票条例は6年前自治基本条例で制定すると定めたものである。この自治基本条例は議会が圧倒的多数で議決した。住民投票条例の検討委員会の設置も議会でも議決した。その検討委員会の答申が、請求要件が8分の1であったものを市長が勝手に6分の1に変え理由も明確にしない。また、外国人には投票を認めない等、いくつかのことを言っている。自治基本条例で住民投票条例を作ると決め内容は検討委員会に委ねるときめたこと、このこととどう整合性をとるのかということをお聞きしたい。

（回答）議会各会派から、請求要件の件もあるが、外国人の参政権の問題、押印の問題等、様々な理由で否決になった。これは30名の議員が真剣に考えてこうなったと考えている。決定は慎重にしなければならない。間接民主主義、二元代表制との問題もある。条件を整えて制定を目指してまいりたい。

<p>主な意見・提 言・要望と応答</p>	<p>その他 (要望) 議会報告会はありがたい。議会と市民のやりとりができる。今日は、一カ所 だけであったが、市内何か所か参加しやすい場所でこういう場を作ってほし い。昨年、本会議最終日を傍聴した。議案に対して賛成、反対、退場がある。 退場者は理由を言ってほしい。どういう思いで退場するのかわからない。請 願の採択について、賛成討論をした議員はいたが、反対の討論がなかった。 賛否両方の討論をやって理由を明確にしてほしい。それが、議会活性化につ ながるのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議会は見えにくい。わかりにくい。大久保、西明石でも議会報告会をやって ほしい。回数も増やしてほしい。議員は、市内をもっと巡回すべきだ。</li> </ul>
---------------------------	---

明石市市議会議長 絹川 和之様

平成28年 2月19日

上記のとおり報告します。

議会活性化推進委員長 井藤 圭湍